

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372000980
事業所名	グループホーム青葉の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 「利用者が暇となるようは時間をなくしたい(その人なりの活動をおこなってほしい)」との事業所の想いを知った自治会長の発意で市社協の福祉教育へと話がつながり、来春には中学生4名が来所の予定です。腹話術、フランドダンス等のボランティアも徐々に増え、また移動スーパーの情報も得ており、今後の活用を楽しみにしています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、地域、行政が顔を揃えています。災害が起きた際の対応策についてメンバーから質問や懸案がよくあり、湧水のある場所を教えてもらう等回を追うごと改善が進んでいます。特に自治会長は積極的な提案を投げかけてくださり、場を盛り立ててくださっていることが議事録から受けとめられます。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 豊橋市からの運営推進会議への参加は少ないものの、事業所では都度議事録を提出して連携に努めています。地域包括支援センター職員の出席は毎回あり、災害における話し合いでは非常食の種類紹介や試食会を提案くださって、大変勉強となっています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 絆の会や後見人の場合は会話をもつ機会は少ないものの、普段の面会では居室にご案内して呈茶でもてなす中で、コミュニケーションを図っています。親子で二人羽折を披露くださるなど、事業所行事で懇親を深めることもあります。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	